

神田川源流コース

Kanda River Headwaters
神田川源流
간다가와 강 원류 코스

神田川源流コース 約2.4km 60分コース

START 井の頭公園駅 3分 水門橋 20分 三鷹台駅 20分 宮下橋公園 5分 **GOAL** 久我山駅

玉川上水・三木露風が暮らしたまちコース 約4.8km 2時間30分コース

START 三鷹市立三中(バス停[鷹64]) 4分 ①三木露風旧居跡 6分 新橋 18分 ②牟礼神社 3分 滞在時間約15分 10分 ⑤花と緑の広場 17分 ④大盛寺別院(三木露風の墓) 6分 ③牟礼の里公園 3分 滞在時間約15分 10分 **GOAL** ⑥どんどん橋(旧牟礼橋) 10分 ⑦真福寺(バス停[鷹64])

神田川の源流を辿る

Trace the headwaters of the Kanda River
探寻神田川的源流
간다가와 강의 원류를 찾아서

神田川は井の頭池の池尻に架かる水門橋から出発し、善福寺川・妙正寺川と合流し墨田川へと注ぎます。上流部のタヤけ橋までのエリアは、親水エリアとして景観が保全されています。井の頭池をぐるっと周り、かつての湧水の一つであるお茶の水 (Area4参照) を訪ねるのもお勧めです。

緑溢れる玉川上水と童謡「赤とんぼ」の三木露風が暮らしたまち

The greenery-rich Tamagawa Aqueduct, and the town where the creator of the children's song "Akatombo," Miki Rofu, resided
绿植茂盛的玉川上水道与童谣《红蜻蜓》作者三木露风曾生活过的城镇
녹음이 우거진 다마가와 강 상수와 동요 '아카톤보(고추잠자리)'의 작사가 미키 로후가 살던 마을

江戸の水道として整備された玉川上水は、市内北部は武蔵野市との境を通り、井の頭恩賜公園の中を流れ、東部へと抜けていきます。童謡「赤とんぼ」を作詞した三木露風は、1928年(昭和3)に三鷹村の玉川上水からほど近いところに居を構えました。当時の自宅前は牟礼田んぼが広がるエリアで、玉川上水から分水した牟礼用水が合間を流れていました。露風は故郷の龍野を懐かしく思いながら散歩を楽しんだといえます。露風の生誕の地である旧・龍野市(現・たつの市)とは、2001年(平成13)に姉妹都市提携が結ばれました。

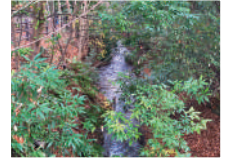
① 三木露風旧居跡

Former residence of Miki Rofu
三木露風故居遗址
미키 로후의 옛집 터

露風の故郷である龍野町の城が霞城と呼ばれていたことから、新築した家を「遠霞荘」と名付けていた。現在は建て替えられたが、玄関脇に植えられた松の木は今も見る事ができる。



新橋



玉川上水

② 牟礼神社

Mure-shinmeisha Shrine
牟礼神社
무례신메이샤 신사

1537年(天文6) 小田原北条氏の家臣・高橋綱種が上杉家の深大寺城に対抗して牟礼の丘に陣し、境内鎮護のため芝大神宮を祀ったのが始まりという。祭神は天照皇大神。境内には明治初期の三鷹村の小学教育に尽力された高橋亭之助の徳をたたえ紀徳之碑が建立されている。



石燈籠(巳待講)
Stone lantern (Mimachiko)
石灯笼 (巳待讲灯笼)
석등롱 (변재천 제사 신도회)

1850年(嘉永3)建立。井の頭弁財天までの道標と村の安全祈願を兼ねた石燈籠。かつては人見街道と井の頭公園通りとの交差点にあったが1969年(昭和44)に牟礼神明社の境内へ移された。



玉川上水・三木露風が暮らしたまちコース

③ 牟礼の里公園
Murenosato Park
牟礼之里公園
무례노사토 공원

市内の公園の中で一番標高の高い場所にあり、富士山の見える南西向きの斜面地。園内は梅林、竹林、栗林があり、コケなども自生する農家の庭先風の自然庭園。都市化のなかで残された農の風景が広がる「牟礼の里」の中心となる公園である。

④ 大盛寺別院(三木露風の墓)
Daiseiji Branch Temple (Grave of Miki Rofu)
大盛寺別院 (三木露風之墓)
다이세이지 절 별원 (미키 로후의 묘)

⑤ 花と緑の広場
Hana to Midori no Hiroba (Flowers and Greenery Plaza)
花与绿广场
꽃과 녹색의 광장

花と緑のまちづくりを推進し、緑を通じた交流の拠点、見所スポットとして、開放している。ボランティアが活動するエリアや、種まきから行う花畑など、花や緑に触れ合いながら楽しむことのできる広場。
9:00 ~ 17:00(11月~2月は16:30閉園)
休園：年末年始
☎0422-46-2081 (NPO法人花と緑のまち三鷹創造協会)

⑥ どんどん橋(旧牟礼橋)
Dondonbashi Bridge (former Murebashi Bridge)
咚咚桥 (原牟礼桥)
돈돈 다리(구 무례 다리)

三鷹市内を流れる玉川上水の下流部に架かる煉瓦造りのアーチ橋。かつての玉川上水は今よりも水量が多くその激しい流れの音から通称どんどん橋と呼ばれた。近くには「石橋建立供養之碑(宝暦7(1757)年)と「どんどんはし石碑(造立年不詳)」が建っている。「石橋建立供養之碑」には、寛政9(1797)年掛替、嘉永9(1849)年再掛替と記載あり。

⑦ 真福寺
Shimpukuji Temple
真福寺
신헌쿠지 절

1573年(天正19) 善徳院日聖聖人により、日蓮宗の寺・真福寺は開かれた。明治初期には、後に東三鷹尋常高等小学校の初代校長を勤めた高橋亭之助がここで1年あまり村童の教育にあたった。寺の本堂脇に百日咳、安産などに効験のあった釈宮氏という尼の僧霊神を奉る香煎霊堂がある。

※交通ルールを守り安全に気をつけてご通行ください。住宅地では住民の方々へのご迷惑となることのないようご配慮ください。神社・寺院の境内へお入りになる際は参拝のマナーをお守りください。